

平成25年～平成29年の4～6月(春山)における山岳遭難事故発生場所

<死亡・重傷事故につながる下山中の滑落事故が多発しています!!>

○ハケ岳では、赤岳などで9件の滑落事故が発生し、3件の死亡事故、2件の重傷事故につながっています。

また、発生した滑落事故のうち、5件が下山中に発生しています。

○山岳地帯は冬山とほとんど変わりません。低気圧と高気圧が交互に近づくため、短期間・短時間で天候が変化します。

○雪上でスリップによる転倒、滑落、気温上昇による雪崩、急激な天候変化（気温低下）による道迷い、

低体温症、凍傷に注意しましょう。

茅野警察署・諏訪地区山岳遭難防止対策協会

北ハケ岳で発病や転倒事故あり



蓼科山（将軍平、山頂付近）
転倒、発病（合計3件）



